

座学 C.C. 仏像の見方 6/18(東京)



「仏像の見方」C.C.は、ガイド現場で目にする、あるいはお気に入りの仏像を熱く語る充実の時間でした。話題の一部をご紹介します。

- ① 日本の仏像は檜、楠が圧倒的に多く両方とも香りがよく、特に楠はご存知樟脳の原料となる木で虫がつきにくく仏像に適しています。カンフル剤の原料でもあり、英語も camphor です。
 - ② 千手観音は手に衆生を救済するための道具を多く持っていますが、1本だけ何も持っていない手があります。必要に応じどんな道具でも手に入れられる手といわれ、「奥の手」といいます。
 - ③ 閻魔帳の罪状に基づいて死者を裁く裁判長である閻魔大王は本当は可哀想？なぜかという、死者を地獄へ送る事は罪となり、その罰として自分は熱で溶けた銅を飲む苦しみで耐えているからです。(鎌倉の円応寺の閻魔大王は一見の価値あり)
- 皆さんの「ガッテン」納得の反応をいただき「もっと仏像の事を勉強したくなった！」という声で締めくくることができたのがなによりでした。

(ナビゲーター、リポーター：後藤則久、スタッフ：加藤紀子)

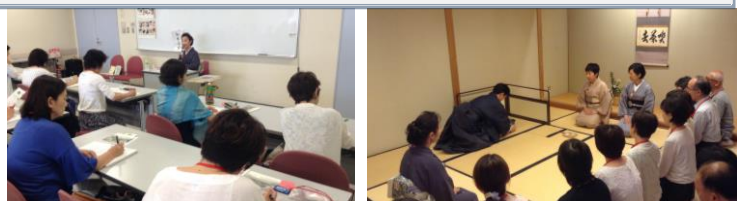
座学 C.C. ロングツアー話のつなげ方 7/15(東京)



東京から日光 2 時間半、大阪から京都 1 時間強ほか、バスの中で何を話したら良いか困った…という話を聞きます。それを克服するためのトレーニング CC では、単にジェネラルトピックの準備をするだけではなく、話題をどう繋げてゆくか…を皆さんと一緒に考えました。コツさえ掴めば難しくありません。やっているうちに本題からそれて”so”の使い方など、英語プレゼンの指導も入り、変化球の新しい視点、驚きの 2 時間となりました。次回は名古屋他でも開催予定です。

(ナビゲーター、リポーター：ランデル洋子・スタッフ：池谷美穂)

お茶室での上質なガイドマナーを学ぼう研修 7/18 (東京)



講師はお馴染み、宝来紀子さん。英語通訳案内士であると同時に茶道裏千家準教授、NHK 文化センター青山教室で「英語で茶の湯」講師を勤めていらっしゃるの通訳ガイドの立場をご存知の上で茶道家としてお話をいただきました。

宝来講師が何度も話されたのは「茶道は日本の誇れる文化、ポジティブに紹介をしましょう。」「茶道は体験の文化。べらべらと説明を始めるのではなく静寂な雰囲気を楽しんでいただきましょう。」「わらないことがあったら亭主にお尋ねしましょう。」などでした。

午後のお茶室でのお点前のデモンストレーションでは、探してみると思わぬところから宝来講師と社中の方々の通訳ガイドへの応援歌が聞こえるようでした。水差しは研修当日が海の日であることから爽やかなブルーの器、茶碗はリオ五輪を祝して 5 つの輪模様。凜とした中にもほっこりとした雰囲気を感じる一日研修でした。

(講師、宝来紀子、スタッフ/リポーター：熱田裕里子)

魅力アップセミナー研修 7/20 (東京)



「見かけの雰囲気何とかならないか～？」旅行会社から水面下で耳の痛い要請を受けたという衝撃！？の事実もあり、総合的なガイド人間力のパワーアップを狙ったの異色研修でした。当日は、あっという間に次から次へと女優さんだらけになって変身ぶりにびっくりポンでした。かづきメイクのアーチスト陣、そしてヘアスタイリスト伊藤さん、ありがとうございました。

研修主催者の声 (ランデル洋子)

通訳ガイド、プロのおもてなし：富裕層向けと応用研修 7/19 (東京)

80 名近く殺到の第一部では、(株) JTB グローバルマーケティング&トラベルの Boutique JTB 辻村肇子課長より富裕層・VIP 客層対応について旅行会社の視点からお話し頂きました。

予定通りにいかないことがほとんどの、“待てない、読まない、優遇されたい VIP”のご案内では「何事があっても顔色を変えないフレキシブルな対応」が必須。問題になりそうなことはうまく回避するガイドの力量が問われるとのことでした。「身だしなみに気をつける」、「楽しい雰囲気を演出する」、「スマートフォンや iPadなどをフル活用する」など具体的なアドバイスも貴重でした。



第二部では長年接客に携わってこられた(株)鴨脚の鴨脚里子氏より、お客様に喜んでいただくために日々心がけていることなどをお話いただきました。「ホスピタリティ」=プロの対応、プロの知識と技術。常に緊張感を持ち、感謝の気持ちを忘れず、また反省を繰り返しながら自分を高めていけば「フレキシブルな「おもてなし」対応ができるようになれるそうです。

(講師、JTB 辻村肇子課長、スタッフ/リポーター：池谷美穂)



ファッション関係のツアーは意外に多く、「この恰好で果たして私は大丈夫なのか」毎回冷や汗をかいていましたが、この研修で、すぐに実践できるメイクアップ、髪型、服装のコツを教えて頂き、今後、少し自信をもってお客様の前に立てる気がします。

受講者の声 (千田直子)

研修名・日程・会場等	チェックポイント
座学 C.C 日本昔話 (東京) 10 月 26 日(水)・29 日(土) 9:30～11:30 ナビゲータ: 千田直子	日本の昔話、物語、神話、落語、歌舞伎の筋骨など、お客様に上手にストーリーテリングできたら、素敵だと思いませんか? この C.C. は、物語を一つ、語れるようにマスターしよう! というのが主旨です。詳細は追って ML にて発表します。
座学 C.C 東京オリンピック (東京) 11 月 26 日(土) 9:30～11:30、13:30～15:30 ナビゲータ: 松岡明子	リオ・オリンピックが終わり、次は東京です。1964 年から半世紀余り、東京の変遷も踏まえて、2020 年の東京オリンピックをメインテーブルに飾り、多いに語り合い、練習しましょう。詳細およびお申込みは追って ML にて発表します。
日本トイレ事情 TOTO 研修 (東京、名古屋、大阪) ●名古屋 12 月 6 日(火) ●大阪 12 月 7 日(水) ●東京 2017 年 1 月 24 日(火) すべて 9:30～12:30 ●会場: TOTO T. C.	超お薦めの、超うけガイドネタ満載です! 日本の最新テクノロジーを世界に誇りましょう! 1. 講義「何か面白いぞ! 日本のトイレ」講師: TOTO 島田崇康氏 ・日本のトイレの不思議 ・ウォシュレットはどのように普及したか 2. ショールーム視察と解説 3. ガイドデモおよび実習トレーニング (GICSS 講師 福井道孝他)
座学 C.C. ロングドライブでの話のつなげ方 (名古屋) 12 月 7 日(水) 9:30～11:30 場所: 名古屋 ナビゲータ: ランデル洋子	長距離移動の場合、状況にもよりますが、できれば全体の 6-7 割は話していただきたいですね。ガイドを始めてまもない方、「時間を忘れて聞き入るガイディング」の秘密を学ぶチャンス。中堅も、さらに磨きをかける為の基本の押さえどころを確認しましょう。
通訳ガイドのための「能」研修 (東京) 12 月 11 日(日) 13:00～16:00 会場: 梅若能楽学院能楽堂舞台	伝統芸能の筆頭、しかし、とっつきにくく、ガイドのポイントも分りにくいという声が多くある「能」を専門家から丁寧解説、英語も含めての指導、そして、能舞台での実体験もありの GICSS 初の賛沢研修です。予定に入れておきましょう。詳細は追って ML にて。
イスラム教を知ろう研修 (東京) 12 月 12 日(月) 11:00～13:30 会場: 東京ジャミー	東京・代々木上原の東京ジャミー教会に於いて教会によるイスラム教の教義、実際のお祈りの仕方や生活信条などのわかりやすい解説を受けるまたとない研修。ガイディングに役立つ基本知識以外にもなんでも質問できる機会です。イスラム特別食も楽しみ。関東以外の方も是非ご参加ください。詳細は追って ML にて。
第 5 回 GICSS 検定・勉強会/審査会(東京) 勉強会: 12 月 13、20 日、2017 年 1 月 6 日(金) 審査会: 2017 年 1 月 16、18 日 1000 ～ 17:00 場所: 代々木青少年センター	自身の現時点でのガイド総合力を 6 段階に判定し、個別アドバイスまでもらえる業界で唯一の検定制度。第 5 回、テーマは東京都内観光です。何度でも挑戦してレベルを上げてください。勉強会では全員参加型で情報共有を目指します。都内観光ガイドが多面的、多角的にガイドできるだけのネタをゲットし、審査会での客観的なレベル判定と審査官からのアドバイスを指針としてガイド力向上を図りましょう。
新年懇親会 (東京) (大阪) (東京) 1 月 22 日(日) 12:00～14:30 (大阪) 1 月 28 日(土) 14:50～17:00	ランデル先生、松岡先生をお迎えしての新年会。歌・手品なんでも結構、皆さんの特技・十八番を披露いただき楽しい新年会にしましょう。仲間との交流をひろげる場です。皆さんの参加をスタッフ一同 心よりお待ちしております。
京都バス研修 (京都) 1 月 29 日(日) 9:00～17:00 講師: 福井道孝、吉崎圭子 他	京都観光で必須の清水寺、伏見稲荷大社を経験豊富な講師とともにしっかり攻略し、また文化体験で人気の「風呂敷包み方と友禅染」を体験します。バス内でのモデルガイドも満喫できる一日たっぷり学びます。(詳細は後日のメールを参照ください)
今後開催予定のその他の研修 (抜粋) ⇨⇨⇨ 詳細は今後のメーリングリスト、ホームページでご確認下さい!	
●好評リクエストにより再登場! 江原の表参道・渋谷 スポット研修 (2017 年初冬) ●無料ガイドデー(2017 年 2 月東京 & 京都でガイドデビューを!) ●初! 公園の木々や街路樹を語れるようになります! 日本の公園の専門家「樹木医」からの貴重なお話を学ぶ研修(2017 年春) ●多彩なテーマで開催する C. C. 座学および現場 他、新人実務研修(東京・大阪)等ご期待ください。	

現場 C.C. 東大寺 7/23 (奈良)  参加者の工夫を凝らした発表を皆で共有。例えば、鎌倉時代に再建の南大門では、金剛力士像を下から見上げて、そのまま目線を天井の造りに誘導して鑑賞してもらう。大仏殿は鏡池をはさんで遠目に眺めるのも美しく、また暑い日は日陰を求めて、中門からガイドするのも有効。八角燈籠前では、盗難をきっかけにレプリカと置き換えられた一面がどれか、聞き手に質問をしてみる。等々、能動的に聞いてもらえるような働きかけが大切と実感できたのでした。 (ナビゲーター、リポーター: 江崎祥美 / スタッフ: 吉田英夫)	関東新人歓迎懇親会 7/24 (東京) 特別ゲストの樹木医の山本三郎氏から六義園ストーリーを詳しくお話頂きました。暑い日なのに、四季折々の美しい写真が入った厚いファイルを持ちながら涼し気に笑顔で解説をして下さり、誰よりも颯爽と、藤代峠を登り降り、ガイドされていました。 後半の懇親会では、ランデル先生から最近のクレーム例の報告、皆様のパフォーマンス・30 秒自己紹介は、歌あり、ワンポイントアドバイスあり、へえーな小ネタあり、でした。   (MC 担当: 馬瀬八栄子、スタッフ: 畑田利絵、レポーター: 千田直子)
---	---

現場 CC 新宿・歌舞伎町

8/7.9 (東京)



歌舞伎町に足を踏み入ると、巨大な“ゴジラ”のモニュメントに迎えられ、外国人観光客の人波に圧倒されます。夜には怪しいネオンサインが煌めき、ロボットレストラン前は観光客で溢れ、興味深々の歓楽街探求の現場C.Cとなりました。

今回の街歩きにより、歌舞伎町のみならず、新宿はいくつもの顔を持ち、それぞれの顔が深い文化・歴史に根ざす、興味が尽きない街だな、と再認識。西新宿の高層建築が立ち並ぶビジネス地区は、約50年前までは淀橋浄水場、新宿3丁目交差点から東へ約1kmの新宿通りは江戸時代の宿場“内藤新宿”、夜の静かな花園神社は江戸時代に美しい花が咲いていた尾張藩の下屋敷、昭和の風情が残る新宿ゴールデン街や思い出横丁は戦後の闇市でした。

(ナビゲーター/レポーター:南守、スタッフ/長野雅子)

日本美人の魅力の移り変わりをガイドしよう研修 8/20 (大阪)



髪型と服装は、其の時代を象徴するものであり、女性の地位役割により変化しました。どの時代も知性、教養は美人に必須の要素でした。古代は自毛で髪を束ね、毛たぼの無い時代は和紙を使用したこと等も解説されました。自毛で束ねるのは現代では大変難しいので、昔の日本人の手先の器用さが判るそうです。

西洋人と日本人では骨格が違うので、真似は薦められないと言う前置きで、メイクのデモへ。講師の魔法のようなテクニックで、瞬間にモデルの方がナチュラルメイクの爽やかガイドに変身されました。

講師(メイクアップアーティスト 鹿渡千賀子/スタッフ:田村聡子)

座学 C.C. 祇園祭

8/7 (東京)

祇園祭の起源は、869年蔓延した疫病退散為、神泉苑に日本の当時の国の数66本の矛を立て、八坂神社の神を招いて浄めの儀式を行った事に遡ります。日本の祭りは基本的に、神道の神を崇め楽しんで頂く為に行う、いわば神様へのエンターテインメントです。十二分に余興を楽しむ為に手狭な神殿を出て、市中の仮の神殿(お旅所)に移動して頂く際の乗り物が神輿です。大切な方を迎える前に家を綺麗にするのと同様、神を迎える前に市中を浄めるいわば露払いの意味合いを持つのが山鉾巡行です。

巡行が終了した日の夜行われる、神輿が市中のお旅所まで移動する神幸祭と、一週間後、八坂神社に戻る還幸祭が、1ヶ月に渡り続く祇園祭のハイライトとなります。

八坂神社の祭神、素戔鳴尊が旅の途中、一晚の宿を求めて訪ねた蘇民将来の貧しくも温かいもてなしに報い、素戔鳴が渡した茅の輪が、その後疫病から彼と家族を守り、今の粽の所以となりました。



(ナビゲーター/レポーター:玉田三絵/スタッフ:畑田利絵)

座学 C.C. 東大寺

8/20 (大阪)

参加者は、東大寺の大仏殿にある盧舎那仏について話しつつも、二月堂に行くといい景色が眺められることですか、火を扱う行事で一度焼失された歴史がある話に耳を傾けました。盧舎那仏は、釈迦、菩薩、仏陀のうち、仏陀としての一つの存在、地球に存在しなかった仏という意味では、架空のものであるが、仏教の信仰により護国を願う聖武天皇の意向に沿い、国民を飢饉や争いごとからくる惨禍から救う絶対的な存在として奉られた貴重な拠り所であったという説明がなされました。

(ナビゲーター:田村聡子 / スタッフ山田展之)



現場 CC 金閣寺 8/27 (京都)



団体客案内を想定し、駐車場で集合後、金閣舎利殿の説明スポットへ向かいました。観光後各自バスに戻る場合など、分岐する道でしっかりと説明確認をしないと迷子が出ない点などを確認。1名2分のガイディングを行い、焼失後再建という事実をうまく伝える為の工夫や、昔の貨幣価値を換算し分り易く説明する工夫の情報交換も有益でした。

【一ロメモ】 ●日明貿易中世バブル期の金閣が、現代バブル期の大修理で、きらびやかな姿が甦った。●創建以来焼失まで、約250年おきに2度の大規模修理が行われている。

(ナビゲーター、リポーター:吉崎圭子 / スタッフ 山田展之)

関西懇親会

8/28 (大阪)



8か国語を操る講談師:旭道南陽さんを迎え、真田幸村ゆかりの地をガイド。本名信繁を“幸村”の名として登場させたのは講談師。大阪城落城後、1週間後には幸村の講談が既に始まっていたとか。懇親会では見事な美声で講談を披露いただき、一同感激の講演となりました。11月には4代目「玉田玉秀斎」を襲名予定。懇親会終了後はカナダ人経営のTOWER KNIVES(包丁屋)で堺の包丁の切れ味を体験。

(ナビゲーター:旭道南陽/ スタッフ、リポーター:吉田英夫)

地域スポット研修「お台場」8/30 (東京)

1953年来航のアメリカ艦隊から江戸を防衛するために築かれた砲台がお台場。その後、東京湾を掘削した残土で埋め立てられた、港区・品川区・江東区にまたがる臨海副都心地区を総称して「お台場」と呼ばれています。



【一ロメモ】

●臨海副都心地区には、電線や電柱がありません。●ライフラインの他に光ファイバーケーブル、中水道(中間処理した水をトイレの流し水や散水に利用)、ゴミ収集管(ゴミを燃やしたエネルギーで暖気と冷気を作って配管)などが地下の共同溝に入っています。

(講師、リポーター:秋元裕美子/スタッフ:長野雅子)

仏教を通訊ガイドしよう研修 8/31(東京)



元清澄寺僧侶の仏教研究家酒巻寛友氏を迎えて、仏教の基本教義、建物・仏像を贅沢に一日で学ぶという GICSS 恒例の基本研修が開催されました。

毎回新しいテーマを含めて丁寧に分り易く、時にウィットに富んだ酒巻講師の座学、その後、後藤則久さんと松岡明子のガイドデモ、そして恒例の参加者全員での実習タイムと盛りだくさんでした。

●基本教義の中道思想と対機説法：中道思想とは、極端にならず中道を進む寛容性。知らずに口ずさんでいる「薨の波と雲の波、重なる波の中空を橘香る 朝風に高く泳ぐや こいのぼり」にも表れている。
●対機説法とは説教する際に相手の状況によって千差万別に言葉や手法を変える法。そのため、仏教には説法のマニュアル本でもある多くの経典がある。●日本の仏教は原始仏教がシルクロードに沿って各地の文化を吸収して変容したもの。輪廻転生、六道思想、地獄極楽などは中国思想の影響を得たもの。お釈迦様は死後のことは一切語らなかった。今を正しく生きよ！でした。

●酒巻講師のジョーク：仏壇と知らずに土産として購入し、自宅でお酒の收藏容器として使っていたドイツ人。あながち間違いではない。共に中味は spirits。

(講師：酒巻寛友氏 / 進行アシスト・リポーター：松岡明子 / スタッフ：池谷美穂)

ランデル洋子理事長の講演 & 研修 報告



2016/8/23 やまなしインバウンドおもてなし研修会「異文化接客術」

通訳案内士を含むインバウンド関係者向け 100 名

2016/9/9 横浜観光コンベンションビューロー「外国人案内接客力アップ」

観光案内所スタッフ、ホテル、ボランティアガイド他 150 名

各地方で積極的な外国人受け入れ体制構築の準備が進んでいることを感じます。半数以上が外国人客の大型駅では専任コンシェルジュが整備され、ほんの半年前とは実態が変化しているそうです。常にリアルタイムのチェックが必要ですね。どの会場でも熱心な GICSS 会員の顔が見られたことはとても嬉しいことでした。

(リポーター：ランデル洋子)

新任

事務局担当者ご紹介：須田香野子(かやこ)さん



事務局担当者が、9 月退任の山下孝一から須田香野子に交代、総務経理の池谷美穂が研修運営にも携わり、2 名体制となります。「クラシックパレエ団事務局での勤務経験から『分野は違ってもプロフェッショナルとして研鑽を積む方々には共通点が多い』と日々感じています。どうぞよろしくお願いします。(須田)

第4回 GICSS 検定 (富士・箱根編) (東京 7-8 月)



【勉強会3回+審査会】勉強したコースには自信を持てるようになります。勉強会は夜6時半から9時半まで、熱心な情報共有と学びの場でした。発表するスタイルも皆違い、日本語でのまとめ方も苦心しながら、これもよい訓練になっています。

多岐にわたる情報のシャワーを浴びた後は、各参加者の個性と私見を加味して、魅力あるガイディングを目指しやすくなる効果的なトレーニング制度でした。業界初の GICSS の検定制度は客観的に現時点での自己レベルが6段階で判定されます。レポート受験で技術点が毎回上がるのを確認する方も複数名います。

今回は 12-1 月期です。是非ご参加下さい。

(講師：松岡明子・ランデル洋子、リポーター：松岡明子)

“通訳ガイドアカデミア” NET 検索してください！
携帯で研修が受けられます---GICSS 会員割引あり！

(株)トラベリエンスに GICSS がコンテンツを提供する協働事業として“こんなあったらいいな”というガイド技術の研修教材の開発と販売が始まりました。

まずは新人研修に準じたプログラム。今後コンテンツが増え、ゆくゆくは日本全国の観光地、ジェネラルトピックスを網羅することを目標としています。

単品または、すべて見放題、(1 年間)の料金は GICSS 会員は 10% の割引制度があります。詳しくは ML の発表をご覧ください、事務局あてにお問い合わせ下さい。



インバウンドは私たちが盛り上げる！
通訳ガイドがゆく
ランデル理事長が 10 年ぶりに
11 冊目の著書を出版(イカロス出版)

目次を少し紹介すると、通訳ガイドの現場はエキサイティング、人気観光地でのガイド術、ウケるのはコレ！ガイドのネタ帳、英語でのコミュニケーションでのコツ、その他情報満載、ガイドの必携本、間違いなし！

ランデル先生の長年の経験とノウハウが詰まった一冊です。ぜひ皆さん手に取ってお読みください。日本各地の新ゴールデンルート、スポーツの話題等々、ガイドの必須アイテム等も記されています。1 冊 1,400 円+税です。サイン入りご希望の場合は事務局へご連絡下さい。

※リレーエッセイは今月号お休みとさせていただきます

☆次回のリレーエッセイもお楽しみに！～会員のご活躍ぶりをご紹介下さい。珍事件、感動秘話、ためになる話・・・なんでも結構です！

＝編集後記＝ ●オリンピック・パラリンピックでの日本人選手の活躍は目を見張るものがあります。ガイドの私たちも十分な準備をして本番は悔いのないガイドをしたいと思います。(ひ) ●築地市場の豊洲移転も問題発覚！ほんとにこの街、この国は大丈夫なのでしょう？アラビア語通訳者として接点があった昔が懐かしく思い出される都知事。働く女性に勇気を与えるリーダーとして活躍を期待したいです。(よ) ●仏教と神道の研修が立て続けの晩夏、不安定な天候に振り回されながらも無事終了。やはり神様仏様はいつも GICSS の味方。世界のリーダーが変わり、日本の行く末にも不安がよぎります。女性のパワーを信じたいものです。(ま)

◆GICSS 研究会 賛助会員 & 協力会社

株式会社 JTB グローバルマーケティング & トラベル
CEL ソリューションズ
トップツアー株式会社
株式会社 千代田テクノ
協同組合 京都ハンディクラフトセンター
近畿日本ツーリスト株式会社
㈱日本旅行



NPO 法人 GICSS 研究会 〒154-0011 東京都世田谷区上馬 5-20-15-1001 TEL:03-3706-9861〔代表〕
E-mail : adm@gicss.org URL : http://www.gicss.org